

一期一絵・・・

SILKLAND

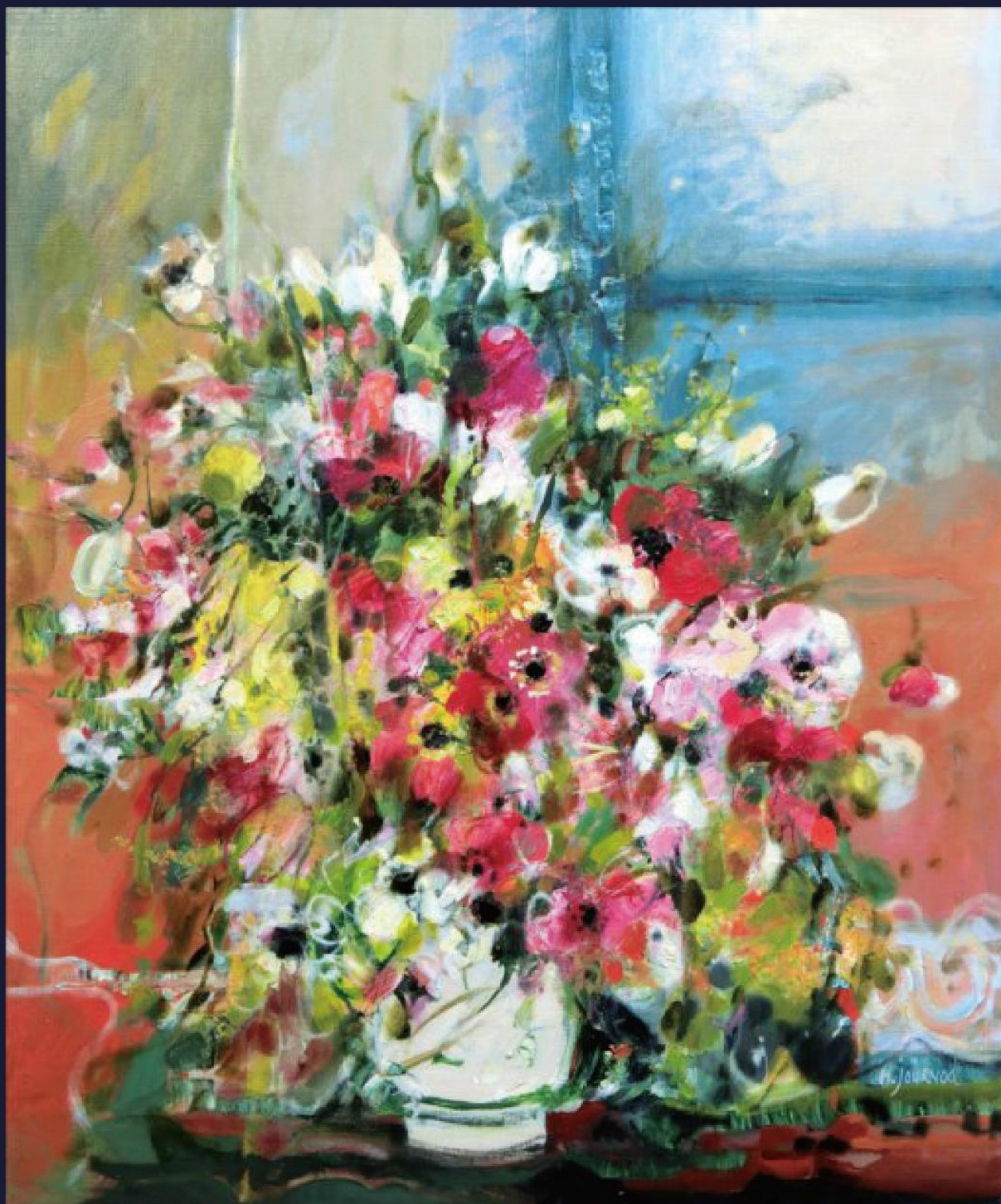
gallery news & communication

No.108

ギャラリー通信

Nov 2017

<http://www.silkland.co.jp>



《窓辺のブーケ》F20

優美な色彩と創造 モニーク・ジュルノー展

2017年11月26日(日)~12月9日(土) ※最終日は午後5時閉廊

ごあいさつ

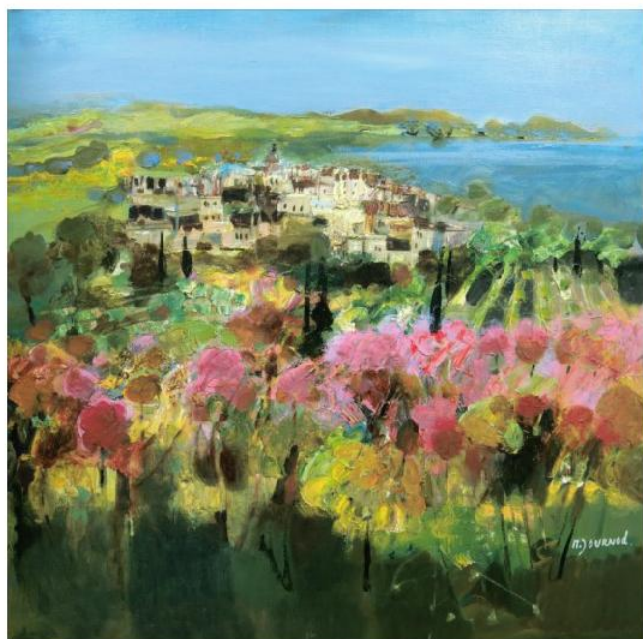
1962年のローマ賞受賞以来、途切れることのない評価はのちにル・サロン（フランス芸術家協会）名誉賞の授与他数々の輝かしい経歴を辿り、82歳の現在も今尚フランス画壇から各国の美術家へ向けて気品ある作品を発表し続けている。
 シルクランド画廊においては初めての紹介となりますが、代表的なモチーフ“花”を中心に油彩と版画を集めて展覧いたします。「生きる喜びの詰まった幸福の束」と形容されるジュルノーの世界をご堪能下さい。

2017年11月

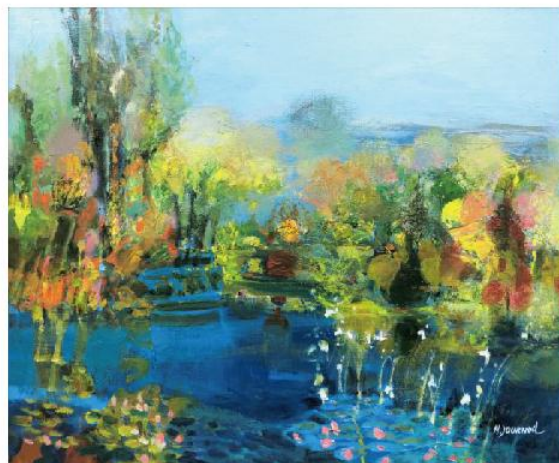
シルクランド画廊



《プロヴァンスの丘》F40

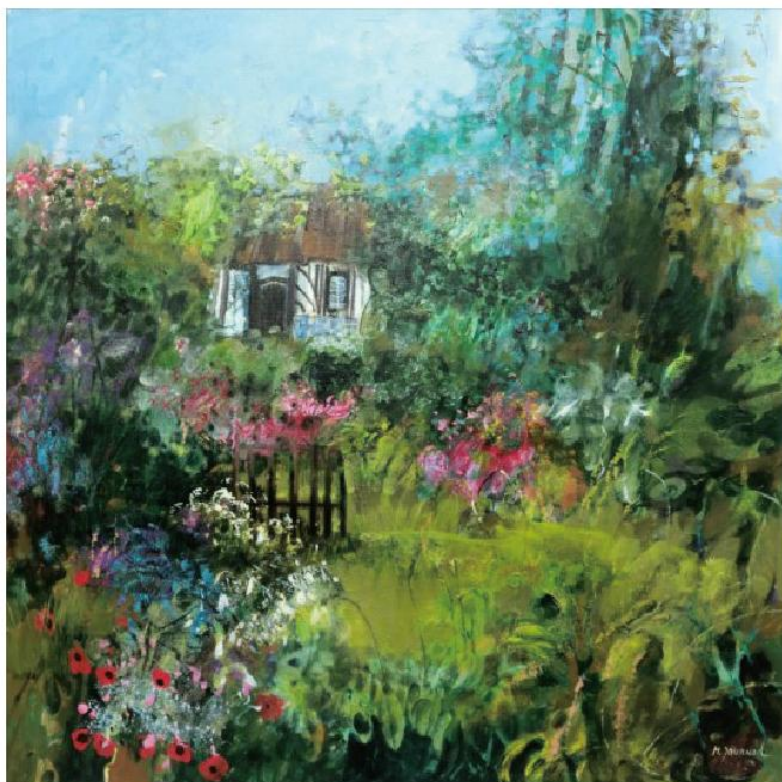


《ラマチュエル》60×60cm



《ジヴェルニーの水面》F8

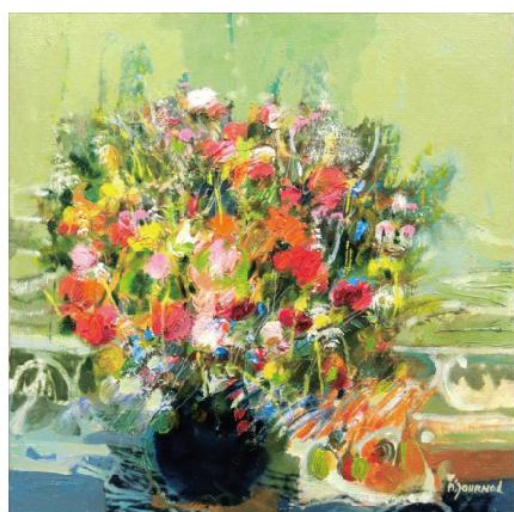
モニック・ジュルノー 作品号単価： 万円



《春のノルマンディ》80×80cm



《白い花瓶のバラ》F6



《春のそよ風》30×30cm



《花咲く格子窓》F12

Information
展覧会情報



江 屹 《追憶》40×32.5cm

12/10～23
江 屹 作品展

過去と未来を行き来する空間の中、
室内静物や自然の草花を岩絵具と
墨などの混合技法で描く作品展。
当画廊12回目の開催。

2018/1/4～13
新春絵画展

平成30年の干支をはじめ、新春を奏ぐ花々、物故
作家から現代の人気作家まで、油絵、日本画30点
余を集めてのご紹介。

12/24～30 常設展 ※ 12/31-2018/1/3 休廊



《喜びの夢》50×50cm



《春のブーケ》F10



《プロワ城》40×40cm

モニーク・ジュルノーに寄せて

親愛なるモニーク・ジュルノー

既存の価値観が覆されていく現代、女性をもっと正当に評価することを要求されるようになった。あなたはまさにそうした女性のひとり。確固たる信念からくる男性的なもの、女性的な優しさ、何というべきか…あなたには未来の全てがある。

シャブラン・ミディ (1904-92)

パリ国立高等美術学校元主任教授

彼女が筆をとる瞬(とき)、詩情は軽やかな鋭いデッサンによって現され、そこにエレガントな色彩の音楽が奏でられる。モニーク・ジュルノー、私達が送る花束、人々を魅了する才能、心に刻まれるその名前。大切な詩集に挟んだ花びらの葉。

ポール・アンビエユ (1930-2010)

フランス芸術家協会(ル・サロン)元名誉会長



モニーク・ジュルノー 略歴

1935年ローマ(イタリア)生まれ/エコール デ ボザール シューベリエ(パリ国立高等美術大学)に学ぶ/1962年ローマ賞受賞/以降サロン デ アルティスト フランセ金賞、ル・サロン展金賞他、受賞歴多数/1964年以降欧米のギャラリーやゴーギャン美術館(タヒチ)にて展覧会開催等、国際的に活躍し、サロン・ドートノヌ選考委員会部長、フランス美術家協会会長を歴任/2000年以降、伊勢丹百貨店(現三越伊勢丹百貨店)を始め、全国の有名百貨店にて展覧会を開催 美術館 出展・收藏:パリ国立美術館(パリ)、エルミターージュ美術館(サンクトペテルブルク)他

シルクランド画廊 開廊時間:11:00→19:30(土・日・祝日は18:30まで)

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

http://www.silkland.co.jp e-mail gallery@silkland.co.jp

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

